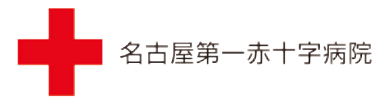




# 日赤なごや



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院  
救命救急センター・総合周産期母子医療センター  
地域中核災害医療センター  
造血幹細胞移植推進拠点病院



Vol.52  
2016.Spring

## Professional Style

長瀬 阿佑美さん

## Medical Frontier

総合周産期母子医療センター  
第二小児科 部長  
大城 誠 医師

## ふれあい通信

- 元気のもとをキャッチボール!  
中日ドラゴンズ選手の小児医療センター慰問と「なごやかトークショー」開催
- 大規模災害救護訓練を実施!

## おクスリ豆知識

病院から処方される湿布薬の制限の話



# Professional Style

Vol.52

プロフェッショナル  
スタイル

表紙のひと  
バースセンター 助産師  
ながせ あゆみ  
長瀬 阿佑美さん

## ご家族の幸せな 未来が生まれる瞬間に 立ち会える仕事です。



### アロマが香り、オルゴールの音色が 優しく響く空間へ。

バースセンターは、ご自宅にいるよう  
なりリラックスした環境で新しい家族の  
誕生を迎える施設です。医療の力に頼  
りすぎず、自然な形で出産したいと願  
う、正常経過の産婦さんを助産師がお  
手伝いしています。

当センターではご希望により、家族  
みんなで「お産の立ち会い」ができるた  
め、弟や妹が生まれる瞬間をお子さん  
に体験していただくことも可能です。

建物は当院敷地内に並立し、産科・  
小児科と連携しているため、万が一の  
事態にも素早く対応できます。また、助  
産師外来※や医師の健診で経過を見  
ながらお産の準備を進めていくため、何  
らかのリスクが生じた時点で総合周産

期母子医療センターでの管理の必要  
性を医師と検討します。

お産の主役は産婦さんであり、育児  
をするのもご家族です。私は、妊娠から  
出産、育児までをサポートする黒衣とし  
て、産婦さんやご家族が主体的に、和  
やかに、人生の一大イベントを乗り越え  
られるように働きかける助産師でありたい  
と思っています。

### 「産む力」と「生まれる力」を 最大限に引き出したい。

助産師は、出産を控えた女性の産前  
産後をサポートする仕事です。看護師の  
国家資格を得た上で、助産師に必要な  
知識と技術を身につけ、助産師の国家  
資格を取得します。

私は院内認定助産師として、産婦さん

のケアや分娩介助の他、分娩後の裂傷  
縫合まで行っています。もちろん新生児  
のケアも行います。分娩介助は毎回緊  
張の連続ですが、元気な赤ちゃんをとり  
あげ、産後の処置まで任されることは、達  
成感ややりがい強く感じる瞬間です。

入職して5年を迎えました。産婦さん  
のご希望や考えにそったバースプランを提  
案するためには、経験や知識の蓄積をい  
かに広く多くもつかが大切と実感する毎  
日です。産婦さんに寄り添い、ご家族の  
方に目を向けながら、分娩をサポートし  
ている先輩が当面の目標です。

産婦さん一人一人が素敵なお産を経  
験し、自信をもって育児のスタートを切っ  
ていただけるように、私も学び続けます。

※エコーによる胎児の確認や保健指導など、これまで医師が  
行っていた「妊婦健診」を助産師が行います。

## おクスリ 豆知識

第39回

### 病院から処方される湿布薬の制限の話

以前、「飲めずに「残薬」、山積み 高齢者  
宅」というニュースをご紹介しましたが、  
残薬などの薬の無駄遣いが、国民医療費  
の増加問題の一つとなっています。

2016年度の診療報酬の改定、いわゆる  
医療費の支払いに関する取り決めにつ  
いて発表されました。これには医療費抑制  
のためのいくつかの対策が示されていま  
した。その中の一つに、湿布薬は1回の処  
方につき「70枚まで」という規制が新設さ  
れました。湿布薬の制限については、以前

から規制改革会議などで物議を醸してお  
り、保険給付の対象から外すとまで言わ  
れたことがありましたが、今回「70枚まで」  
という規制となりました。もちろん、疾患  
の特性等により、やむを得ず70枚超を処  
方する場合は可能ですが、厚労省は、この  
規制により約30億円の医療費の削減を見  
込んでいるとのこと。

捻挫や打撲、肩こり、腰痛などで湿布が  
処方される場合がありますが、毎回、多め  
に処方求めたり、症状が改善し、不要と

なっても処方を求める患者さんがいると  
聞きます。また同様のことを風邪薬や鎮  
痛剤、睡眠薬の場合にも聞きます。このよ  
うな患者さんからは、「次に同じ症状が  
あった場合に病院を受診することなく使  
えるから」「足りないより、余るぐらいが良  
いから」と言われる方がいらっしやるよ  
うです。しかしこのことが、薬の無駄遣いに  
繋がるばかりか、病気の発見、副作用の発  
見が遅れることにも繋がることをご承知  
おきください。

エヌアイシーユー

## NICUは、24時間赤ちゃんに “お母さんのお腹の中にある安心感”を 届ける治療室です。

### 命を救うのはもちろんのこと、 ストレスのない環境に。

赤ちゃんは約40週かけて母胎でゆっくり育ちます。しかし、合併症や多胎など、様々な事情で通常よりも早く、小さく生まれる場合があります。

NICU(新生児集中治療室)は、早産等で小さく生まれた赤ちゃん\*や病気をもつ赤ちゃんを治療する専門施設。

感染症等を防ぐため厳重に管理されていて、赤ちゃんは温度、湿度、体位等、羊水と同じ環境の保育器で育てられます。当院では、2012年に290gの赤ちゃんを無事育てた事例があります。

医療の進歩により、昔は救えなかった命を救えるようになりました。けれども、小さく生まれた赤ちゃんは障害を招きやすいため、後遺症をいかに減らすかが、現在の重要なテーマです。

小さな赤ちゃんは体の機能も未発達な部分が多く、肺呼吸ができなかったり、母乳を消化吸収できなかったりします。そのため人工呼吸器を用いたり、カテーテルを血管にいれて高カロリー輸液を行う等、脳の成長を妨げない方法で治療を行います。これらはあくまでも赤ちゃんが「自分でできるようになるまで」のサポート。私たちは、赤ちゃんの「生きる力」を引き出す治療を日々工夫しています。

### 365日、24時間、 いつでも同じ品質の医療を。

「総合周産期母子医療センター」は、産科と小児科が連携し、出産前後(周

産期)のお母さんと赤ちゃんを支える高度医療施設です。院内の体制だけでなく、名古屋西部、尾張、知多半島等の産科とネットワークを結び、様々なリスクを抱える母子に適切な治療を行っています。

出産は、帝王切開など緊急の事例が多く、分娩も夜中や明け方が多くなります。周産期医療は、問題が生じた時の初期対応が大切なため、24時間複数の医師・看護師が待機し、早期治療することが大切です。

若手からベテランまで人員豊富な当院は、安定した環境で質の高い治療を行えることが強みです。



### 赤ちゃんにとって 最良の薬はご家族の愛情です。

入院される母子のうち、3分の2は早産、低出生体重児\*です。当院にはハイリスク妊娠の方が多く入院されるため、生まれる前から生まれた後まで、妊婦さんとご家族の心と体のフォローを産

科と連携して行っています。

NICUは赤ちゃんが健やかに成長できるように、最善の治療を尽くします。しかし赤ちゃんというのは不思議なもので、ご両親の愛情やご家族の支援がないとうまく成長できないようです。私たちはできるだけ赤ちゃんがご家族とふれあう機会を増やし、ご家族の愛情とともに治療にあたるように努めています。

小さく生まれたわが子を抱きしめることもできず、ご両親もまた辛い思いをされていることでしょう。お子さんが日一日と元気に成長していく姿を見ていただくことで、安堵していただけたらと考えています。

一つの家族にお子さんは一人か、二人の時代です。どんなに小さく生まれても、命をつなぎ、大切に育て、笑顔で退院できるよう、私たちは懸命に新生児医療に取り組んでいます。

\* 体重2,500g未満を「低出生体重児」、1,000g未満を「超低出生体重児」といいます。



総合周産期母子医療センター  
第二小児科 部長  
おもしろ 実と  
大城 誠 医師



## 元気のもとをキャッチボール! 中日ドラゴンズ選手の 小児医療センター慰問と「なごやかトークショー」開催

「えっ、本物?本物の選手なの?」「うれしい!」「かっこいい!」

平成28年1月21日(木)、小児医療センターで患児の歓声が上がりました。訪れたのは、中日ドラゴンズの荒木雅博選手、大島洋平選手、平田良介選手、松井佑介選手、大野雄大選手の5名。各病室を回る選手の様子を、自室から覗き込み、(自分の番は)まだかな、まだかなと胸躍らせる患児の微笑ましい姿も見受けられました。

選手は患児一人一人に優しく話しかけ、サインボール等をプレゼント。記念撮影や握手に応じる等、患児とご家族を元気づけました。

その後は同センターの食堂にて、患児&ご家族との交流会を開催。今季の目標を問われた荒木選手や大島選手が「優勝!」「200本安打!」と意気込む中、平田選手は「世界平和」を宣言し、「えーっ!?!」と会場からツッコミの笑いが起こる等、始終笑顔に包まれた楽しい時間となりました。

慰問の御礼にと、患児より手作りのメダルを贈られた選手たちは、「今日は皆さんからたくさんの元気をもらいました。優勝めざして頑張ります」と力強く応えました。

なお、病室慰問に先駆けて、内ヶ島講堂で一般の方向けの「なごやかトークショー」も開催。各選手のルーティンや、平田選手が仕掛けるイントロクイズ等、ベンチ裏の様子が紹介されるとともに、ファンの方より「巨人には絶対勝って!」「今年こそ優勝を!」と活を入れられるシーンもありました。

31回目を迎えたこの病院慰問は、毎年、シーズン直前の厳しい自主トレの合間をぬって、「患児の一日も早い回復」を願う選手の皆さんのご厚志により、実現しています。



## 大規模災害救護訓練を実施!

去る平成28年1月28日(木)、大規模災害救護訓練を実施しました。

東日本大震災発災後から、近年は大規模地震災害を想定した訓練を企画、取り組んで参りましたが、さらに上のレベルを目指してより実践に近い現場想定としてカルテを記入するというポイントを置いて今回の訓練を企画いたしました。

そのため、実践力の向上を念頭に模擬傷病者の設定数を絞り込み、初動対応マニュアルに沿った形で、院内対策本部の立ち上げから傷病者受け入れを行いました。

対象者を選別する「トリアージ」エリア、重傷者を取り扱う「赤エリア」、中等症者を取り扱う「黄エリア」では、それぞれ模擬傷病者が到着する度に医師、看護師など配置された職員が迅速かつ的確に対応・処置にあたりました。

今後も定期的な実践力の向上を目的とした災害救護訓練を行い、有事の際には、地域中核災害医療センターとして要救護者の円滑な受け入れを行うことができるよう取り組んで参ります。

Information  
お知らせ

## 「一般社団法人中京馬主協会」の 助成により電動油圧手術台を整備!

平成27年度 一般社団法人中京馬主協会様の助成事業により、平成27年12月17日にミズホ株式会社製、電動油圧手術台一式を整備いたしました。

この手術台は全科手術に対応できるバリエーションに富んだ設定は勿論のこと、特に患者さんの身体に負担の少ない内視鏡手術では横転角度を左右35度まで設定でき、最適な環境で手術の施行が可能です。

当院は地域住民はじめ責任医療圏において常に高度で安全な医療を提供し続けていく使命を担っているため、医療技術の進歩に遅れることなく新たな医療機器の整備や更新は重要です。この助成事業により毎年7000件を超える手術、また増加する高度な術式にもより安全に対応していくことができます。本助成の趣旨に従い、有効に活用させていただきます。

改めて、一般社団法人中京馬主協会様に感謝申し上げます。



電動油圧手術台



### ANAすずらん贈呈

全日空(ANA)の客室乗務員・地上旅客係員の方々が、入院中の患者さんに「しあわせ」「幸福の再来」の花言葉を持つ「すずらん」の押し花をプレゼントします。

**慰問日** 平成28年6月上旬予定



### がんサロン「コスモス」開催のご案内

がんによる悩みや不安を自由に語り合う場、がんサロン「コスモス」を開催いたします。予定は下記のとおりです。ぜひご参加ください。

**開催日** 平成28年  
4月26日(火)、5月24日(火)、6月28日(火)

**時間** 15:00~16:30

**会場** 東棟2階 会議室1



### 名古屋第一赤十字病院奉仕団団員(ボランティア)募集

当院の運営は、多くの方々に支えられて成り立っています。

名古屋第一赤十字病院奉仕団\*1もその一つです。団員の方には、当院の総合受付や入院受付での案内、自動精算機や再来受付機での案内、超音波室でのおしぼりの整頓作業、車いすのメンテナンス作業などにご協力いただいています。

また、独立家屋型病棟の緩和ケアセンターでも、患者さんとそのご家族を支援していただくボランティア\*2を募集しています。

いずれも特別な資格は必要ありません。詳しくは、医療社会事業部社会課にお問い合わせください。

※1 名古屋第一赤十字病院奉仕団

<http://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/3/report/boranthia/bosyuu.html>

※2 緩和ケアボランティア

<http://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/3/report/boranthia/kanwakea-bosyuu.html>

# 外来診療担当医表

※担当医は都合により変更になる事がございますのでご了承ください。 2016年4月1日現在


診療科目		月	火	水	木	金	
内	血液	小澤	森下	宮村	小澤	池野	
		瀬戸	佐藤	瀬戸	中島	瀬戸	
		—	PM 宮村	加賀谷	PM 森下	—	
		PM 吉野	PM 中島	PM 尾崎・佐藤	—	PM 加賀谷	
	内分泌	清田	安田	尾崎	尾崎	清田	
		柳沼	岡崎	—	渡邊	柳沼	
	腎臓	遠藤	市田	青井	今井	市田	
	神経	真野/PM森/小森	中村	後藤	真野	後藤	
		馬淵	田中	馬淵	渡邊	田中	
		渡邊	村尾	小森	森	村尾	
	循環器	神谷	交代/(花木)	神谷	柴田	柴田	
		丹羽	嶋野	清水	丹羽	森下/(交代)	
野村		近藤	安田	岡部	尾崎		
呼吸器	新患	青山	横山	田宮/西山	野村	高納	
	再診	野村	佐野/PM西山	青山	横山	野村	
消化器	—	山田/PM高納	PM 木村	高納/PM山田	横山/PM田宮		
	土居崎	春田	鷺見	山口	春田		
	平井	山口	村手	西尾	土居崎		
	鷺見/PM高野	西尾/PM青井	長谷川	村手/PM河村	青井		
総合診療	河村	PM 橋口	橋口	PM 長谷川	PM 平井・八田		
	大庭	PM 牛田	隔週第1・3・5 PM 大庭	PM 榛葉	—		
小児科	午前	福見	加藤(病)	安田	鬼頭	岸本	
		中山	大城	坂口	福見	八田	
		濱口	大萱	三井	加藤(病)	竹内	
		水谷	北井	浅井	(交代)	濱崎	
		—	—	—	—	橋本	
	午後(専門外来)	循環器	羽田野	—	—	羽田野	—
		血液	—	加藤(病)	—	吉田	(交代)
		神経	—	—	竹内	大萱	夏目
		腎臓	—	月舘	—	—	—
		新生児発達	鬼頭	中山	新井	安田	大城
フォローアップ	—	—	濱口	—	加藤(病)		
予防接種	(交代)	(交代)	—	—	—		
乳児健診	—	—	(交代)	—	—		
小児内分泌	—	—	—	—	八田		
アレルギー	(交代)	—	—	—	—		
●予防接種・乳児健診は10日前までにご予約ください。詳しくは受付にお問い合わせください。							
外科	一般消化器外科	宮田	竹内	湯浅	永井	宮田/永井	
		三宅	吉岡	奥野	毛利	三宅	
		清水	加藤(病)	浅井	PM 竹内	南	
	乳腺内分泌外科	PM 加藤(病)	—	PM 深田	—	PM 前田	
		—	山崎/PM 後藤	後藤	後藤・河合	PM (交代)	
	心臓外科	澤木伊藤(新患)	伊藤	前川	柳澤	所	
	血管外科	—	山本	—	徳永	—	
	呼吸器外科	森	森/PM 森	岡阪	—	森	
小児外科	加藤(病)	—	—	—	PM 金子		
禁煙外来	毎週火曜日(13時~15時) 石川						
形成外科	林/足立	—	林	—	足立		
整形外科	新患	田中	井戸	杉浦	小野田	長谷	
		大澤	堀井	井上	堀井	大澤	
	再診	井上	山本	八木	洪	石川	
		洪	石川	井戸	山本	八木	
—	小野田・田中	長谷	杉浦	—	—		

診療科目		月	火	水	木	金
脳神経外科	稲尾	—	—	稲尾	—	岡本
	服部	(交代)	(交代)	—	(交代)	—
	赤堀	—	—	波多野	—	藤谷
皮膚科	澤田	澤田	澤田	澤田	澤田	澤田
	西田	西田	西田	西田	西田	西田
	南部	南部	南部	南部	南部	南部
泌尿器科	服部	山本	鈴木(弘)	鈴木(弘)	服部	—
	鈴木(省)	—	永山/松井	佐野	平林・松井/永山	—
女性泌尿器外来	加藤	加藤	鈴木(省)	加藤(新患)	—	—
		鈴木(省)	PM 加藤		—	—
●新患は(木)にご来院ください。						
産婦人科	新患(産・婦)	柵木・安藤	栗林・一	古橋・一	三宅・齋藤	池田・一
	再診	伊藤/PM 三澤	水野/PM 齋藤	坂堂	長尾	西子/PM 福原
	生殖内分泌・内視鏡	齋藤	安藤	—	安藤	安藤
	化療外来	—	(交代)	(交代)	(交代)	—
	妊婦診	古橋	三宅	池田	坂田	柵木
パースセンター	PM 三宅	PM 坂田	—	PM 栗林	PM 栗林	
	—	池田	—	栗林	—	
	助産師	助産師	助産師	助産師	助産師	
眼科	佐藤	(交代)	佐藤	(交代)	小林	
	(交代)	(交代)	(交代)	(交代)	(交代)	
耳鼻咽喉科	新患	寺田	鈴木(淳)	柘植	伊藤	小林
	再診	柘植	寺田	寺田	柘植	伊藤
リハビリテーション	—	小林	伊藤	鈴木(淳)	小林	鈴木(淳)
	石川	洪	堀井	大澤	山本	
	山田	山田	山田	山田	山田	
放射線科	—	平澤	平澤	平澤	平澤	
	—	平澤	平澤	平澤	平澤	
●詳細は受付にお問い合わせください。						
歯科口腔外科	新患	大岩	佐藤	(交代)	野田	(交代)
		佐藤	大岩	—	大岩	—
	再診	野田	野田	—	佐藤	—
		佐久間	佐久間	—	佐久間	—
早川	早川	—	早川	—		
緩和ケア科	緩和ケア外来					
—			火曜日 PM 河合			
—			水曜日 PM 湯浅			

## 外来診療のご案内

- ◆初診 …… 総合案内で『診療申込票』に必要事項をご記入の上、保険証・(初めて受診される方) 紹介状・各種医療証書を添えて、新患受付にお出ください。
- ◆診療受付時間 …… 午前8時20分~午前11時 (緊急および予約されている方はこの限りではありません)
- ◆休診日 …… 土曜・日曜・祝日 年末年始(12月29日~1月3日) 日本赤十字社創立記念日(5月1日)
- ◆セカンドオピニオン …… 詳しくは患者相談室までお問い合わせください。
- ◆専門外来 …… 患者相談室 電話052-485-3503(直通)

お問い合わせ先 **052-481-5111** (代表)

 当院は、病院敷地内全面禁煙です。ご理解とご協力をお願いいたします。

## 人間ドックのご案内

- ◆健康管理センター …… 電話にてお問い合わせください(予約制です)
- ◆受付時間 …… 月~金曜日(休診日を除く)午前8時50分~午後5時20分 電話052-471-3855(直通)

休診情報はホームページをご覧ください。

<http://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/>

TOP » 外来のご案内 » 休診情報



名古屋第一赤十字病院

日本赤十字社

〒453-8511 名古屋市中村区道下町3丁目35番地  
TEL.052-481-5111(代表) FAX.052-482-7733  
<http://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/>

## 理念

皆さまとの出会いを一期のことと心得、その痛みを分かちあい、苦しみを共にしつつ、一日も早く健康の幸せを喜びあえるよう努めます。

## 基本方針

- 1 皆さまが安心できる癒しの森といたします。
- 2 高度・良質で安全な医療をいたします。
- 3 災害救護活動を積極的に行います。
- 4 周産期・小児及び救急医療を充実します。
- 5 医療連携を密にして地域完結型の医療を目指します。
- 6 職員の教育・研修を推進します。
- 7 健全経営を維持するように努めます。

## 臨床研修の理念

医療に必要不可欠な知識や技術の習得により、いかなる状況下でも人間の命と健康、尊厳を守る能力を身につけることを目的とする。名古屋西部という都市部における社会構造・高齢化など地域にとって必要な医療を理解し、在宅医療などの社会医療サービスとの連携をはかり、地域医療貢献の修得を目的とする。